

# Europe Indicators

発表日:2020年7月27日(月)

## 欧州経済指標コメント:7月ドイツIfo企業景況感

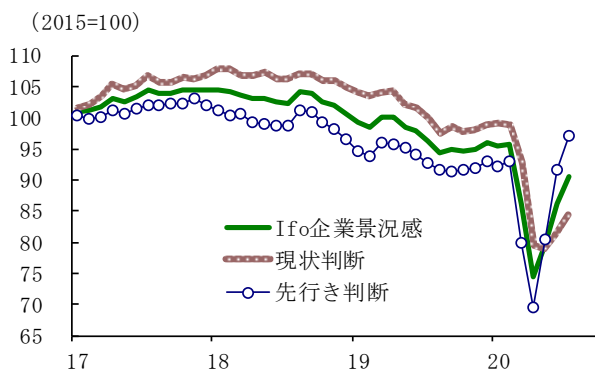
～リバウンドは小売・サービス中心から製造業に広がり～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部

首席エコノミスト 田中 理 (TEL:03-5221-4527)

- 7月のドイツのIfo企業景況感(2015年=100の指数)は3ヵ月連続で改善し、3・4月の落ち込みの約4分の3を取り戻した。内訳は現状指数が2ヵ月連続で改善したが、3・4月の落ち込みの約4分の1しか取り戻せていない一方、先行き判断が3ヵ月連続で改善し、危機前の水準を完全に取り戻し、2018年11月以来の水準を記録した。
- 業種別の業況判断(ゼロが好不況の分岐点)の現状判断は、製造業と卸売業でマイナス幅が縮小したものの、引き続きマイナス圏。建設業がプラス圏を維持。小売業が2ヵ月連続のプラス圏、サービス業が4ヵ月振りにプラス圏に復帰。先行き判断は、卸売業、小売業、建設業でマイナス幅が縮小、製造業が2ヵ月連続のプラス圏、サービス業が昨年12月以来のプラス圏復帰。
- 都市封鎖の段階的な解除の影響で、経済活動停止の影響が直撃した小売・サービス業の現況判断が上向いたほか、これまで回復が遅れていた製造業の先行き判断も徐々に底離れしてきた。こうした姿は先週のPMIでも確認された通り。先行き判断指数の水準からハードデータのリバウンドの程度を読み取ることは難しいが、製造業に業況回復が広がってきた点はポジティブ。

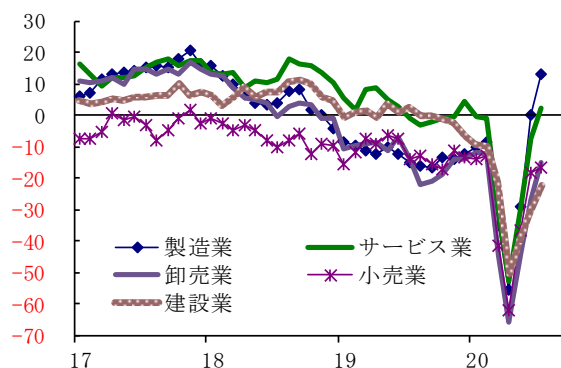
■ドイツ:Ifo企業景況感



出所:Ifo

■ドイツIfo企業景況感

■ドイツ:業種別の先行きの業況判断



出所:Ifo

	2019		2020		2019		2020						
	3Q	4Q	1Q	2Q	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
企業景況感(総合)	95.2	95.1	92.5	80.1	94.8	95.9	95.6	95.8	86.1	74.3	79.7	86.3	90.5
現状指数	98.8	98.2	96.9	79.9	98.0	98.8	99.1	98.8	92.8	79.4	78.9	81.3	84.5
先行き指数	91.9	92.2	88.3	80.6	91.8	93.1	92.2	92.9	79.8	69.6	80.5	91.6	97.0
業況判断	8.2	8.0	2.2	-24.9	7.4	9.6	8.9	9.5	-11.8	-37.5	-25.8	-11.3	-2.1
製造業	-5.2	-5.9	-7.6	-34.4	-6.5	-5.9	-2.2	-2.1	-18.4	-44.4	-36.1	-22.7	-12.0
サービス業	16.6	18.4	9.5	-20.4	17.5	21.0	18.5	17.4	-7.5	-34.1	-21.0	-6.0	2.0
卸売業	-4.5	-3.7	-6.2	-32.6	-2.4	-2.5	1.8	0.9	-21.2	-47.0	-32.0	-18.7	-8.9
小売業	3.7	3.7	-5.8	-28.5	5.5	4.2	1.3	1.2	-20.0	-51.6	-27.5	-6.5	-0.4
建設業	22.1	19.1	10.3	-12.8	19.5	17.2	12.9	13.2	4.8	-18.0	-12.6	-7.7	-2.4

出所:Ifo

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

